

## 令和5年度 月別重点目標

実施月	重点目標の項目	重点目標の内容
4月	①指差呼称の完全実施	* 30km/h以下で走行する。 * 積み場付近では最徐行する。 * 構内踏切、横断歩道及び公道に出る所では一時停止、左右を確認する。 * 構内踏切では、ローリー車は窓を開けて動力車を確認し、動力車は踏切到達前に警笛を吹鳴する。
8月	②構内走行規定の遵守	
5月	①指差呼称の完全実施	* パネルの緊急停止ボタンを操作できる位置で、ハッチ、パネル両方を監視する。
9月	②適切な監視態勢	
6月	①指差呼称の完全実施	* タンク本体・配管・弁等に損傷・変形・汚れがない。 * アース、緊急レバー、消火器等に異常がない。 * 必要な表示が適切にされている。 * 検査証、点検記録、免許等の携帯に不備がない。
10月	②ローリー安全基準の遵守	
7月	①指差呼称の完全実施	* ドロップパイプは垂直に挿入する。 * ローリーの停止位置を調整してドロップパイプの斜め差しはしない。 * ドロップパイプの移動には受缶が使用されている。
11月	②ドロップパイプの垂直挿入	
12月	①指差呼称の完全実施	* 静電気防止用作業着、防寒着、安全靴の着用。 * 素手でアース接続、人体除電の実施。 * ドロップパイプがタンク底面に着いていることの確認。
1月	②静電気事故防止対策の実行確認	
2月		
3月		

### 指差呼称の完全実施 (慣れや思い込みによる間違い防止のため自問自答方式で)

① アース接続	素手で操作よいか	アース「ヨシ」
② カラбина結合	カラбина結合よいか (ローブを引いて)	カラбина「ヨシ」
③ 残油・底弁確認	残油なし、底弁閉よいか	残油、底弁「ヨシ」
④ 積込み前確認	油種、数量よいか	油種、数量「ヨシ」
⑤ ドロップパイプ確認	垂直、着底よいか	垂直、着底「ヨシ」
⑥ 積込み後のハッチ確認	ハッチ閉よいか	ハッチ閉「ヨシ」
⑦ 最終一括確認	ステージ、アース、 歯止め収納よいか	ステージ、アース、歯止め 収納「ヨシ」